



めざす生徒像 互いに認め合い、自分と人を大切にする生徒
自立・感謝・協力・挑戦

1 年生の終わり 新たな始まり



さて、今年度も残すところあとわずかとなりました。1 年生の皆さんは、入学当初に不安や戸惑いもあったことと思いますが、様々な経験を通して、友情を深め、互いに支え合い、この1 年間で心身ともに大きく成長したと思います。

授業や部活動、学校行事など、様々な場面で皆さんの頑張る姿を見ることができました。例えば、文化祭の合唱コンクールです。最初の頃は音程がとれなかったり、声が小さかったり、歌詞を覚えられなかったりしていた人もいたようでした。しかし、先生や友達からのアドバイス、先輩の合唱を聴くこと、そして家での練習などを通して、徐々に歌声に自信をつけていったようです。全員で声を合わせて歌うことの楽しさや、合唱の素晴らしさに気づくことができたのではないのでしょうか。

さて、3 月7日の卒業式が近づいてきました。卒業式は、3 年生にとって中学校生活の集大成となる晴れの舞台です。卒業式には会場の関係で1 年生は一部の人の参加になりますが、前日の予行練習には、3 年生の先輩たちへ感謝の気持ちをもって、“式” 本番と思って参加しましょう。4 月からは、いよいよ皆さんが2 年生となります。後輩たちを優しく導き、頼られる存在となっていきましょう。

金融教育



1/31 に金融教育を受講しました。お金の大切さや使い方、将来設計について学びました。

講話の中での「学びの金額」を覚えていますか？大人になると何かを人から学ぶには授業料が必要です。今日、中学校で皆さんが受けている授業は大人が受講するならば、1 時間あたり 15,000 円かかります。大人になっても受講料を払い、学ぶ人もいます。学んだこと、経験したことは、必ず皆さんの役に立ちます。学びは一生の宝物です。より良く生きるためには日々学び続けることが大切です。皆さんも毎日の授業を真剣に取り組みましょう。

これからの人生をより良く生きるためにも、これらの学びを今後の生活に活かし、賢い消費者、そして将来設計ができる人になっていきましょう。